

2004年6月8日

株式会社ガリアプラス
株式会社ミロクドットコム

**ガリアプラスとミロクドットコムが、PKI（公開暗号鍵インフラ）を導入した
売掛債権担保の「電子融資システム」で業務提携し、サービスを開始**

【国内初の「電子融資」実用化システム】

株式会社ベルシステム 24 グループの株式会社ガリアプラス（代表取締役社長：三浦康彦、本社：横浜市港北区、以下ガリアプラス、<http://www.galliaplus.com>）と株式会社ミロク情報サービス・グループの株式会社ミロクドットコム（代表取締役社長：林敏、本社：東京都新宿区、以下 m works <エムワークス> <http://www.clearworks.co.jp/kaikeiasp>）は、国内で初めて、売掛債権担保融資の審査を電子データでおこなう処理システムを共同開発しました。借り手企業の販売管理情報や財務情報を、借り手が使用する会計システムからインターネット経由で直接伝達できるもので、2004年6月からサービスを開始します。

同システムは、電子政府に採用されているセキュリティ技術 PKI（公開鍵暗号インフラ）を導入しています。これにより、高い機密性を維持しながらインターネット経由で企業の財務データを継続的に取得し、電子データでの与信を可能にした国内で初めての「電子融資システム」です。技術的には会計 ASP に直接接続することから、利用企業が承認することで複数の金融機関が財務情報を共有して融資を実行することが可能です。

また、金融機関が志向するリレーションシップバンキングのツールとして有効と見ており、両社は今後、金融機関、リース会社等の中小企業向け金融商品を提供する企業に提供するシステムとして製品化を検討していきます。

【具体的なサービスの展開について】

同システムは、まずは、ガリアプラスの売掛債権担保融資サービスで実用化します。借り手である企業は、提出資料作成などの作業負荷が軽減されるだけでなく、貸し手であるガリアプラスの管理事務処理負担も大幅に削減されることから、従来よりも低金利（当社比）で融資を受けることが可能となります。具体的には、売掛債権担保融資サービスのご融資金利を実質年率で約 2% 程度、また、会計 ASP の利用料金を約 10% 程度引き下げて提供します。

【売掛債権担保融資の事務処理を大幅に合理化】

売掛債権担保融資は、不動産担保融資に代わる新たな中小企業の運転資金調達方法として認知されてきています。しかしながら、売掛債権を担保として管理するために、借り手による売掛債権情

報の継続的な提供と貸し手による評価作業が必要であり、双方の業務負荷が大きいことが本融資制度拡大の障害となっていました。

今回共同で開発したシステムは、ガリアプラスの「売掛債権担保融資システム」と m works の会計 ASP サービス「clear works (クリアワークス)会計 ASP」の技術とノウハウを組合せ、借り手の売掛債権情報を、借り手の応諾の上、PKI (公開鍵暗号インフラ)によるセキュアなインターネットを経由して継続的に貸し手が閲覧できるものです。借り手は、低コストの「clear works 会計 ASP」を導入するだけで、売掛債権担保融資のために新たな提出資料を用意する必要がなくなります。一方、貸し手は、企業評価に必要な売掛データをインターネット経由で受け取ることが可能となるため、双方の事務負荷とその作業時間を大幅に軽減することができます。

【システムの特長】

1. ASP 方式により、借り手の会計・販売管理データを特定のサーバに蓄積するため、貸し手は予め決められた方法でサーバにアクセスし、リアルタイムで必要情報を入手できます。このため、借り手は提出資料を改めて作成する必要がなく、短期間に審査等を完了することができます。
2. 会計、給与、販売管理の各データを既存の会計システムと連動させることが可能で、業務合理化に有効な管理システムとなります。また、Web ベースのサービスであることから、サーバやネットワーク、クライアントアプリケーションなどの新たな投資の必要がなく、即座に導入することができます。
3. 借り手が応諾すれば、手間をかけずに複数の金融機関に対し信頼性の高い財務データを提供できるため、「電子融資」のプラットフォームとなります。
4. 将来的には、財務データに、第三者である公認会計士や税理士の電子署名を付し、信頼性を保証することを予定しております。
5. 外部との情報共有に際して、PKI (公開鍵暗号インフラ)による電子認証機能を装備し、高い情報機密性と同時に、なりすましなどによる不正アクセスを防止します。また、PKI のプラットフォームは、NTT コミュニケーションズ株式会社の電子認証基盤サービス「BLADE (ブレード)」によって提供される電子認証インフラを活用しています。

【サービスの開始時期および目標】

サービス開始時期は、本年6月を予定しており、両社ともに新規または既存ユーザを対象に提供していきます。また、m works では、ガリアプラスの売掛債権担保融資サービスをはじめ、各社のサービスとの連動により、「clear works 会計 ASP」の販売目標を今後3年間で10,000社としています。

【ガリアプラスの売掛債権担保融資サービス】

ガリアプラスが中小企業向けに国内で初めて商品化した「売掛債権担保融資」(RBL)は、コンピュータシステムによって売掛債権の評価をおこないます。これにより、従来不可能とされていた小口多数の売掛金を担保評価して、大口の運転資金を提供することを実現しています。ご融資金額は最大3億円、金利は3.5%から9.75% (事務手数料込み実質年率 8.60% ~ 14.80%) です。

【m works の clear works 会計 ASP】

「clear works 会計 ASP」は、会計/販売/給与の機能を統合した ASP サービスです。PKI により、新たな設備投資が発生しないセキュアなデータ連動と他社とのデータ共有化が可能となります。通常価格は、会計 販売 給与の各 1 機能 2 ユーザが、月額 2,940 円 (税込)~ です。

【NTT コミュニケーションズ株式会社の電子認証基盤サービス「BLADE」について】

「BLADE」は、シングルサインオンや電子署名など、様々な最先端技術を利用して構築された電子認証基盤とともに、安全かつシームレスに各種アプリケーションサービスの提供を実現しています。

Web サイト:<http://www.blade-ntt.com>

株式会社ガリアプラスについて

株式会社ガリアプラスは、CRMのソリューションサービスを提供するマーケティング会社、株式会社ベルシステム 24 のグループ会社で、国内唯一の中小企業向け売掛債権流動化サービスの専門企業です。ガリアプラスの主力商品である「売掛債権担保融資」(RBL)は、売掛債権の管理をコンピュータ処理で効率化した独自の融資モデル(ビジネスモデル特許第 3407801 号)です。同モデルは従来不可能とされていた、小口多数の売掛債権を担保として評価し、大口の運転資金を提供するもので、首都圏の中小企業を中心にご利用いただいています。

株式会社ミロクドットコム (m works) について

株式会社ミロクドットコムは、財務 会計及び経営情報システムの株式会社ミロク情報サービスのグループ会社で、会計 販売 給与の 3 つ機能を統合した ASP サービス「clear works 会計 ASP」を提供している企業です。「clear works 会計 ASP」は、中堅企業向けのサービスで、安価に業務のシステム化を可能にすることに加え、企業の財務データを PKI によるセキュアなインターネットによってネットワーク化できることから、金融機関や政府機関などのシステムと結合させ、「電子資金調達」や「電子決算公告」など新たな市場やサービスを創出するツールとして販売しています。

* 文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社ガリアプラス

経営企画室長 田中丸修一

TEL:045-478-1101

E-mail: news@galliaplus.com

株式会社ミロクドットコム

担当 :吉岡賢司

TEL:03-5361-6116

E-mail: press@mworks.jp

【システムイメージ図】

